

令和6年度職業能力開発調査

(高等学校(生徒)調査)結果

1 調査の目的

県内高校の生徒を対象に、進路・職業選択に関する意識、県が行う職業訓練についての認知度等を伺い、職業能力開発計画の策定及び産業人材育成施策策定の基礎資料とする。

2 調査の内容

(1) 調査対象

高等技術専門校への入校実績のある高校から24校抽出し、2年生の1クラスを対象に調査を行った。

【2年生を対象とする理由】

1年生は自身の進路についてイメージができていない場合が多い。

一方、調査実施時期(9月)は選考時期が早い推薦入試、AO入試などと重複するため、3年生を対象とすることは生徒、教員負担が大きいと考えた。また、3年生の多くは進路を決定しているため、自身が決定した進路以外に関する設問への関心が低いことが想定された。

このため、自身の進路について検討していると考えられる2年生を対象とした。

(2) 調査実施日 令和6年9月

(3) 調査実施方法 郵送送付、郵送回答

(4) 調査票 別紙のとおり

(5) 調査実施期間 令和6年9月2日から9月30日

(6) 調査項目(主なもの)

- ・希望する進路、関心のある学習分野
- ・職業選択において重視する点
- ・進路に関して相談する相手
- ・高等技術専門校の認知度等について

令和6年度埼玉県職業能力開発調査(高等学校(高校生)編) 調査結果

○回答校の属性

	課程	依頼校	回答校	回答数
県立	全日制	22	19	746
	定時制	2	1	27
	通信制	0	0	0
合計		24	20	773

【依頼校の選定】

各高等技術専門校への入校実績がある
県立高校から入校者数が多い高校を選定

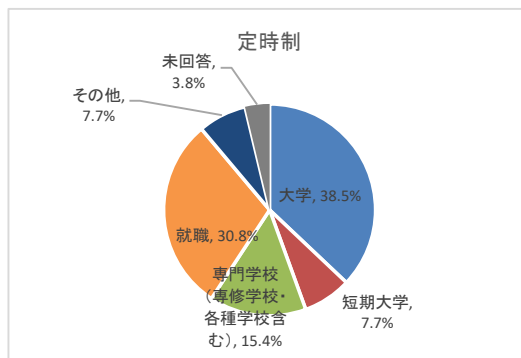
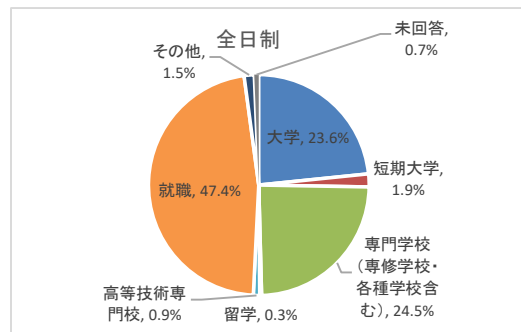
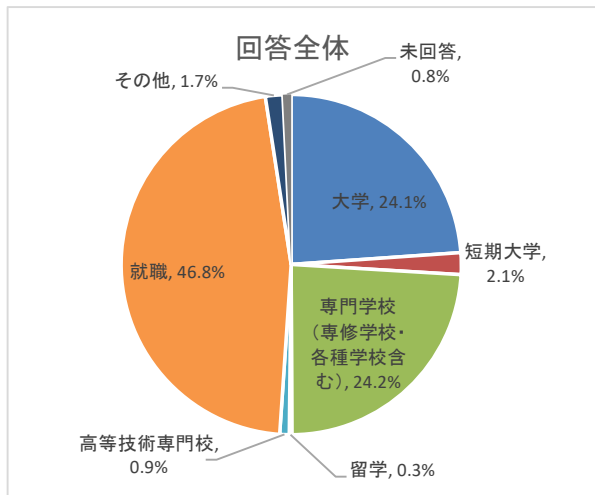
○回答者の属性

各校2学年の1クラス(高等技術専門校への入校実績のある学科)に協力を依頼

性別	全日制	定時制	回答数
男性	556	12	568
女性	172	13	185
回答しない	13	2	15
合計	741	27	768

※未回答5

問1 現在希望している進路



【まとめ】

- (1) 回答全体では進学(大学、短期大学、専門学校)が約5割、就職が5割近くとなっている。
- (2) 2学年時点での「希望している進路」ではあるが、県内高校の卒業生の進路に比べて就職を希望する生徒が多い。

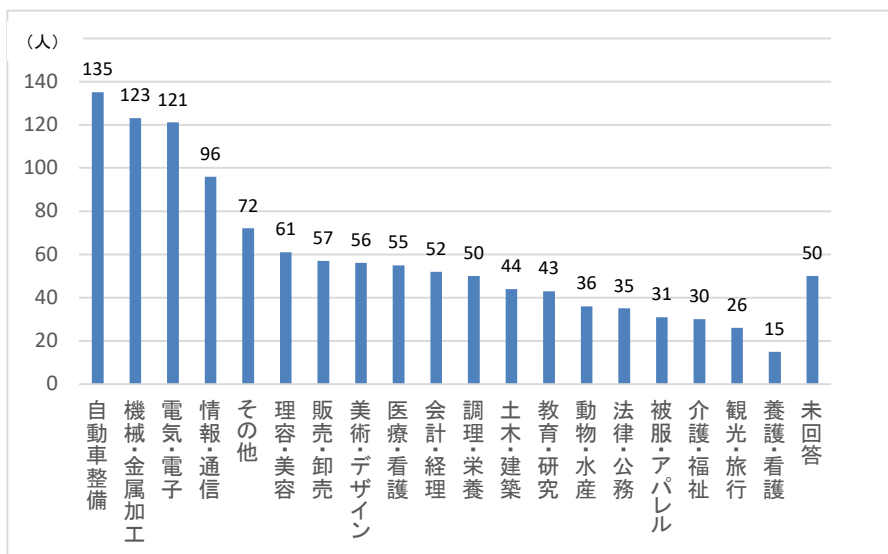
参考 県全体の高校卒業生の進路(R6.3卒業生)

進学(大学・短期大学)	65.9%
進学(専門学校)	19.3%
就職	9.8%

※その他の回答

まだ決まっていない、自立訓練

問2 進学先もしくは就職先として興味のある分野(2つまで回答)



回答者数 773

【まとめ】

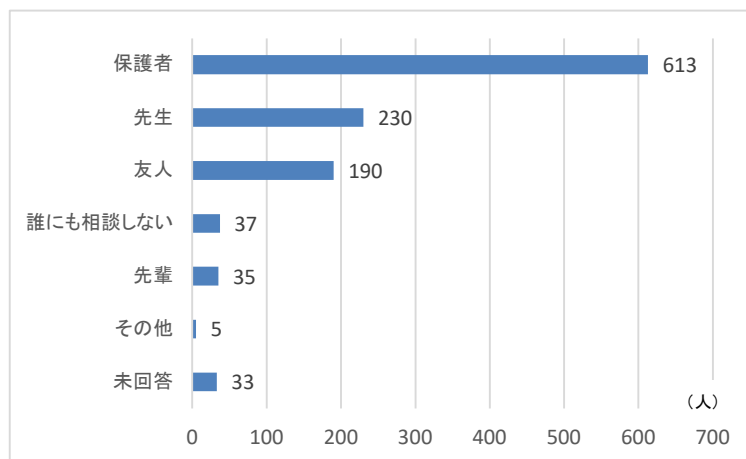
- (1) 「自動車整備」、「機械・金属加工」、「電気・電子」を回答した生徒がそれぞれ120人を超える。
- (2) 「情報・通信」と回答した生徒が100人近くとなっている。

※その他の回答

歯科衛生士、公務員、運輸、音楽、スポーツ、保育、金融、メディア、芸能、語学、国際学、農業、ブライダル、調理・製菓、消防士、警備、警察、空調関係、交通、造船、心理学、経営、経済、ゲーム

問3 進路について主に相談する相手(2つまで回答)

	回答数
保護者	613
先生	230
友人	190
誰にも相談しない	37
先輩	35
その他	5
未回答	33



回答者数 773

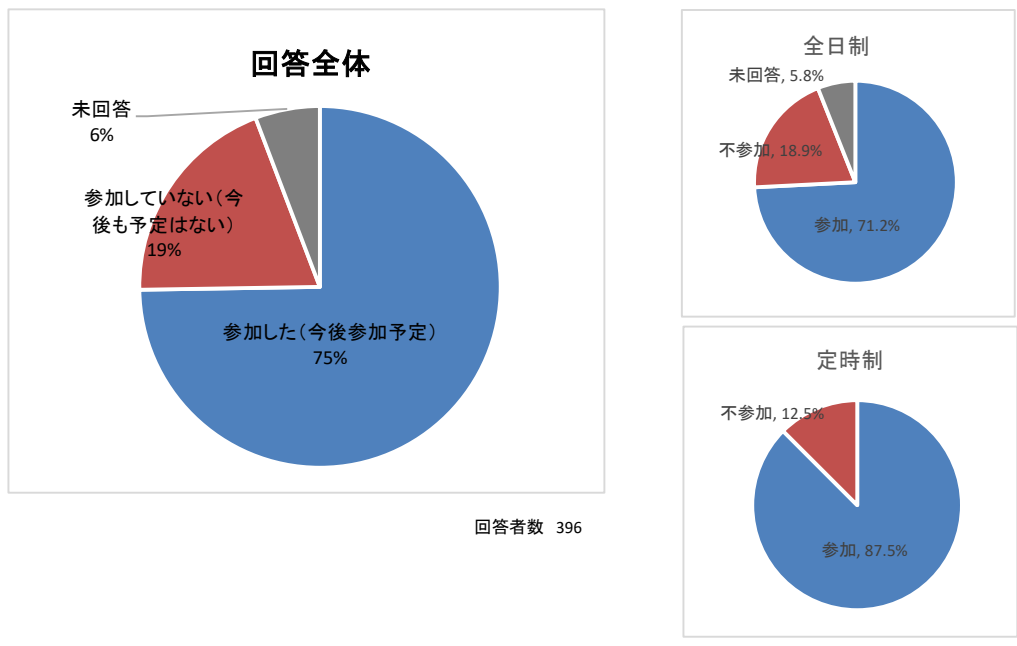
【まとめ】

- (1) 「保護者」に相談すると回答した生徒が最も多く、8割弱の生徒が選択している。
- (2) 次いで「先生」、「友人」と回答した生徒が2割台となっている。

※その他の回答

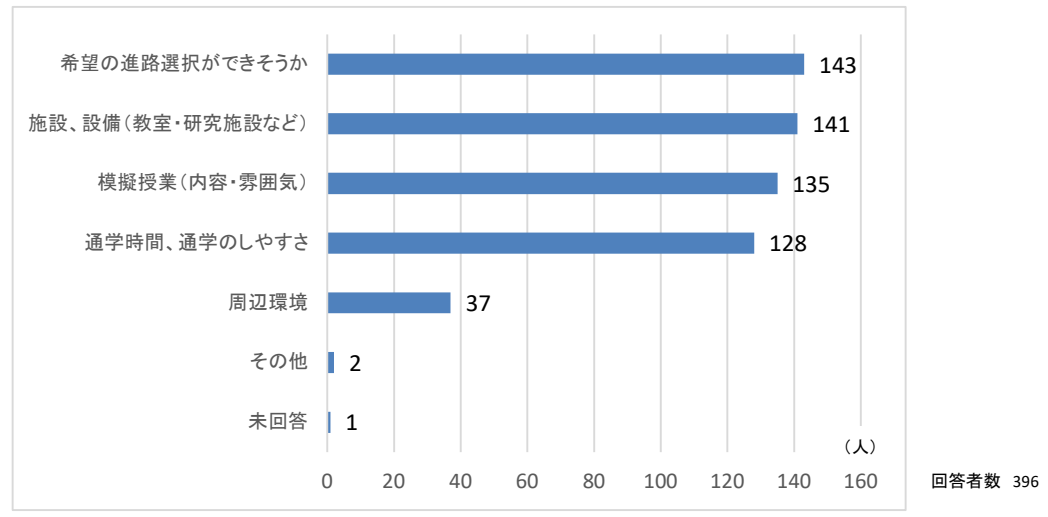
いとこなど

問4 (進学を希望する生徒への質問)
進学先決定の参考としてオープンキャンパスに参加したか(今後参加予定があるか)



- 【まとめ】
- (1) 7割台半ばの生徒がオープンキャンパスへの参加意欲があると回答した。
 - (2) 定時制高校では参加意欲のある生徒が9割近くと高くなっている。

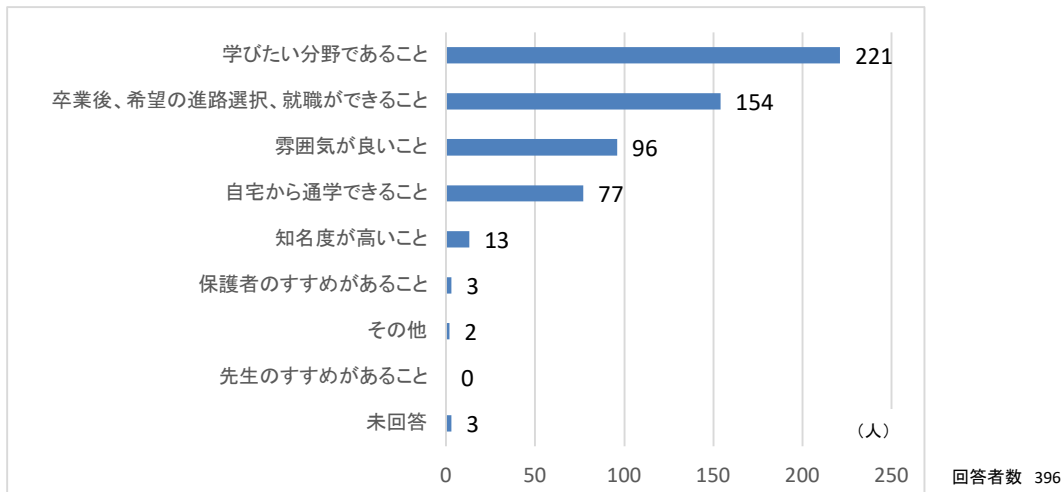
問5 (進学を希望する生徒への質問)オープンキャンパスで着目するポイント(2つまで)



- 【まとめ】
- (1) 最も多くの生徒が「希望の進路選択ができそうか」を選択し、4割近くとなっている。
 - (2) 以下、「施設、設備(教室・研究施設など)」「模擬授業(内容・雰囲気)」「通学時間、通学のしやすさ」のいずれも3割を超えている。

※その他の回答
入試や学費について、資格

問6 (進学を希望する生徒への質問)進学先の決定で重視すること(2つまで回答)



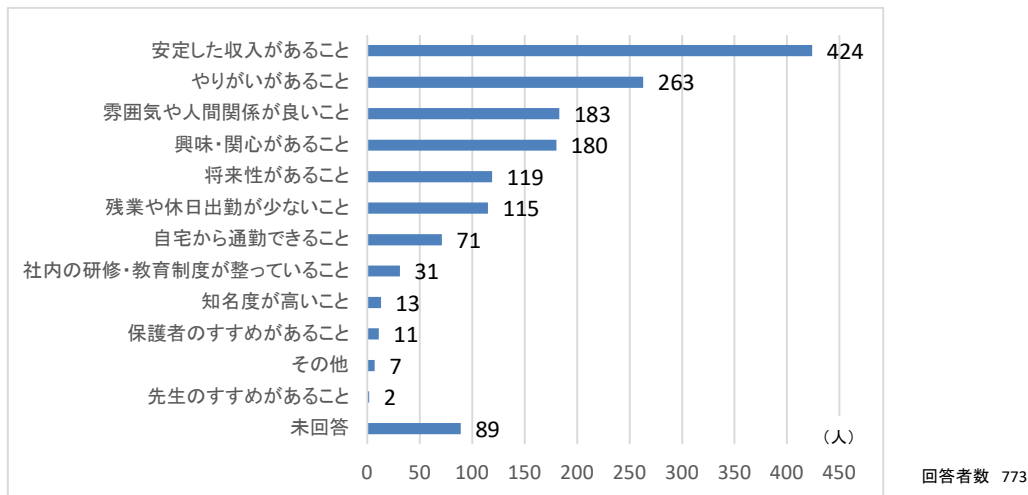
【まとめ】

- (1) 「学びたい分野であること」を回答した生徒が最も多く、5割台半ばが回答している。
- (2) 次いで4割近くの生徒が「卒業後、希望の進路選択、就職ができること」と回答している。
- (3) 「自宅から通学できること」を回答した生徒の許容できる通学時間は以下の通り。
(77人中44人が回答)
回答 45分から180分
平均 82.6分
最も多い回答 60分 (20人)

※その他の回答

長く続けられるか、資格、部活動、友人と同じところ

問7 職業や就職先の決定について重要視していることは(2つまで)



【まとめ】

- (1) 「安定した収入があること」を回答した生徒が最も多く、5割台半ばの生徒が選択している。
- (2) 次いで「やりがいがあること」は3割台半ばの生徒が選択している。
- (3) 「雰囲気や人間関係が良いこと」「興味・関心があること」は2割強、「将来性があること」「残業や休日出勤が少ないこと」は1割台半ばの選択している。
- (4) 「自宅から通勤できること」を回答した生徒の許容できる通勤時間は以下の通り。
(71人中27人が回答)
回答 15分から120分
平均 59.8分
最も多い回答 60分(12人)

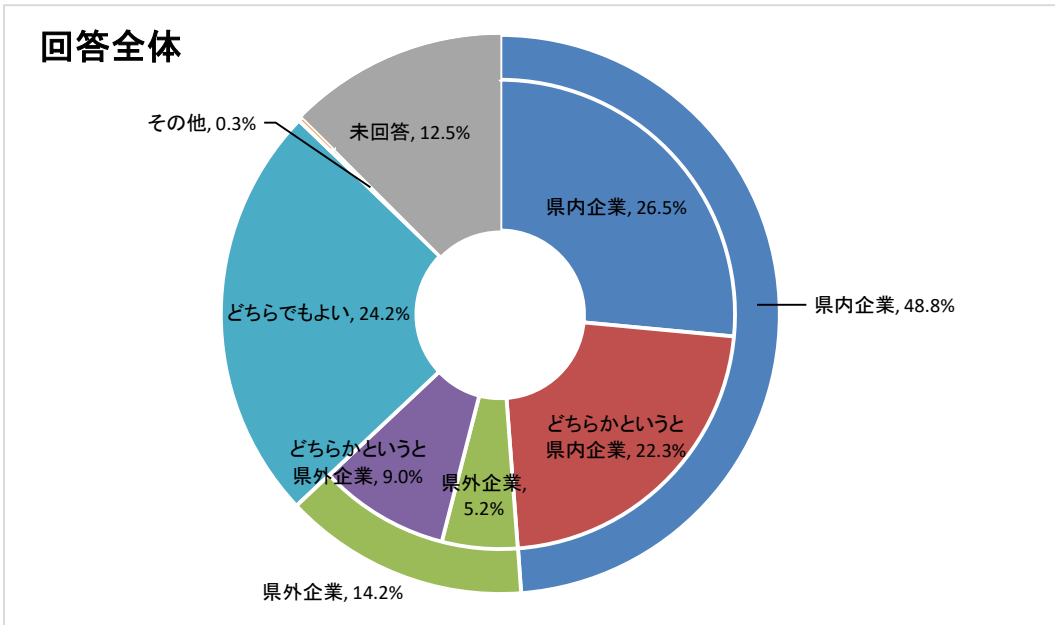
※その他の回答

正社員になれる、週休2日、福利厚生、異動がない、夜勤ができる、好きなことを仕事にしたい

問8 県内企業・県外企業のどちらに就職したいか

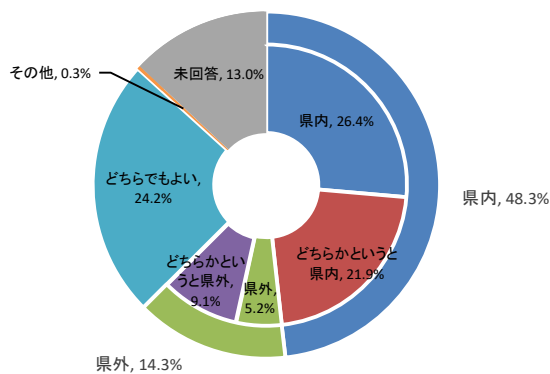
		回答数	構成割合	
県内企業	県内企業に就職したい	206	26.5%	48.8%
	どちらかという県内企業	173	22.3%	
県外企業	県外企業に就職したい	40	5.2%	14.2%
	どちらかという県外企業	70	9.0%	
どちらでもよい		188	24.2%	
その他		2	0.3%	
未回答		97	12.5%	

回答者数 773



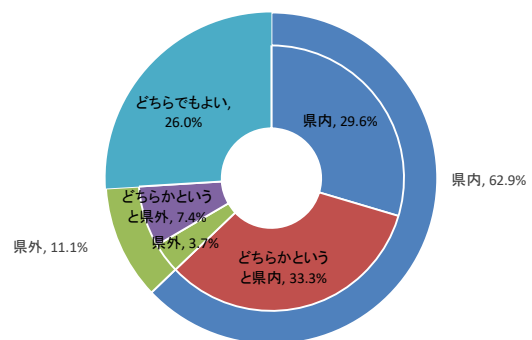
全日制

回答者数 746



定時制

回答者数 27



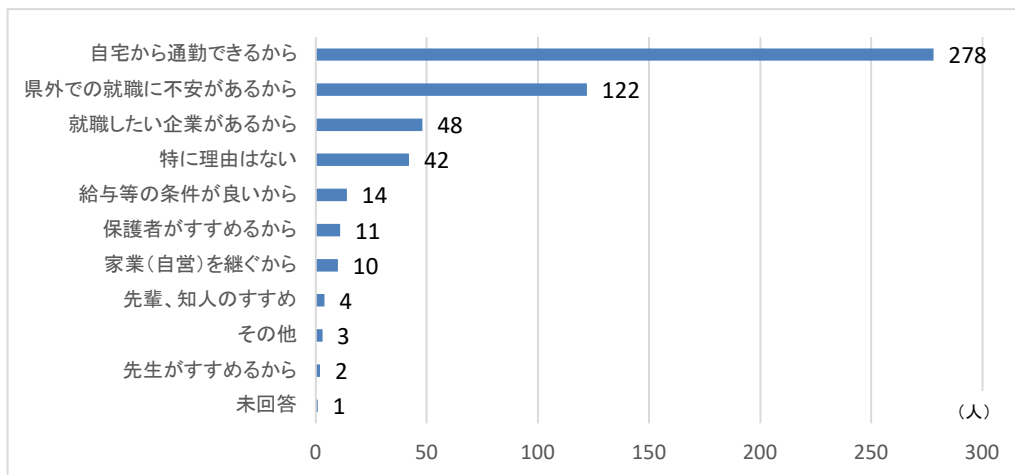
【まとめ】

- (1) 県内企業への就職意向が5割近くである。回答数は少ないが定時制の生徒は、より県内企業への就職意向が高い。
- (2) 問7で職業や就職先を決めるときに重視することとして「自宅から通勤できること」を選択した生徒は1割に満たないが、自宅外から通勤する場合においても県内企業への就職意向があると推測される。

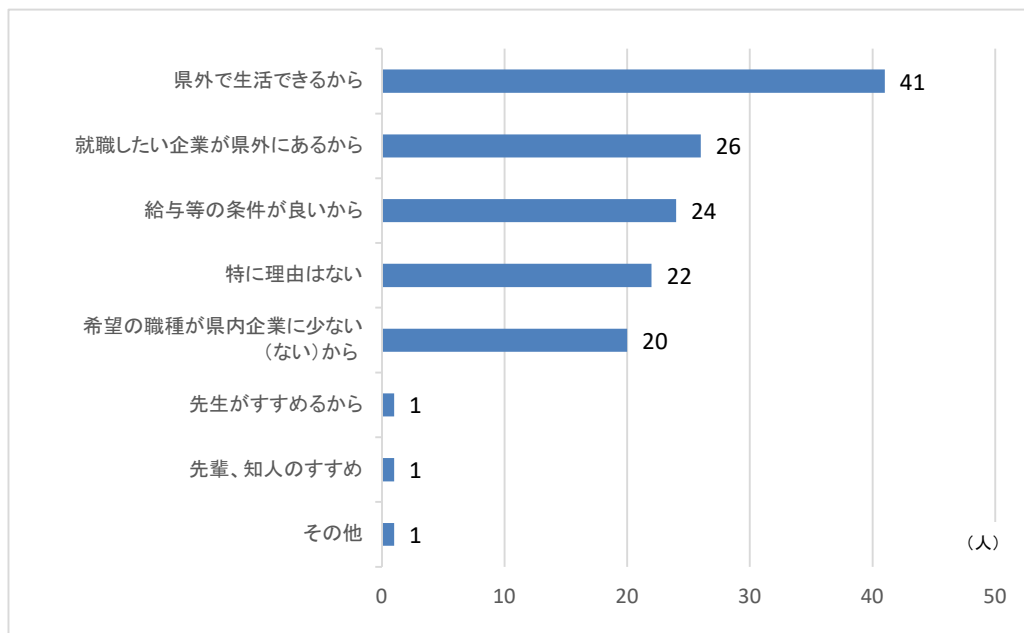
※その他の回答

外国などで活躍したい、海外の寿司店

問9 県内企業に就職したい理由(2つまで)



問10 県外企業に就職したい理由(2つまで)



【まとめ】

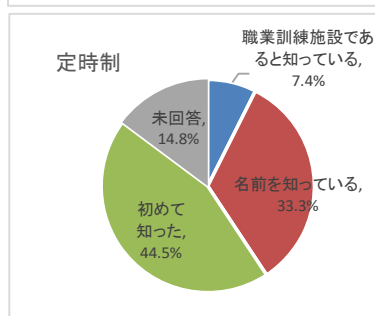
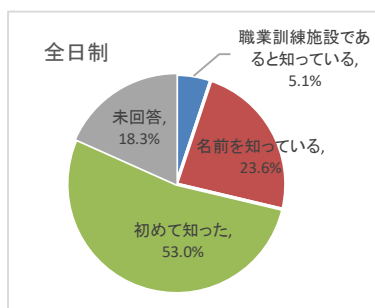
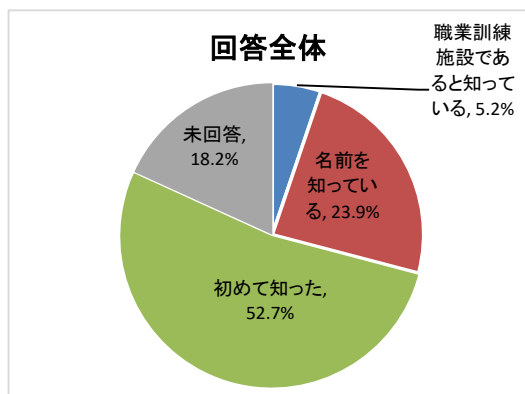
- (1) 県内企業に就職したい理由のうち最も多い回答は「自宅から通勤できるから」で回答者の7割強が選択している。次いで「県外での就職に不安があるから」が3割強となっている。
- (2) 県外企業に就職したい理由で最も多い回答は「県外で生活できるから」で4割近くの回答者が選択している。次いで「就職したい企業が県外にあるから」が2割強となっている。

※その他の回答

- 県内企業に就職したい
 - ・家族と近い場所で暮らしたいから
 - ・今住んでいる地域は災害が少ないから
 - ・将来住みたい場所が決まっているから
- 県外企業に就職したい
 - ・地元を離れて生活したいから
 - ・東京の方が企業の数が多いから
 - ・社会勉強のため
 - ・外国で働きたいから

問11 高等技術専門校の認知度

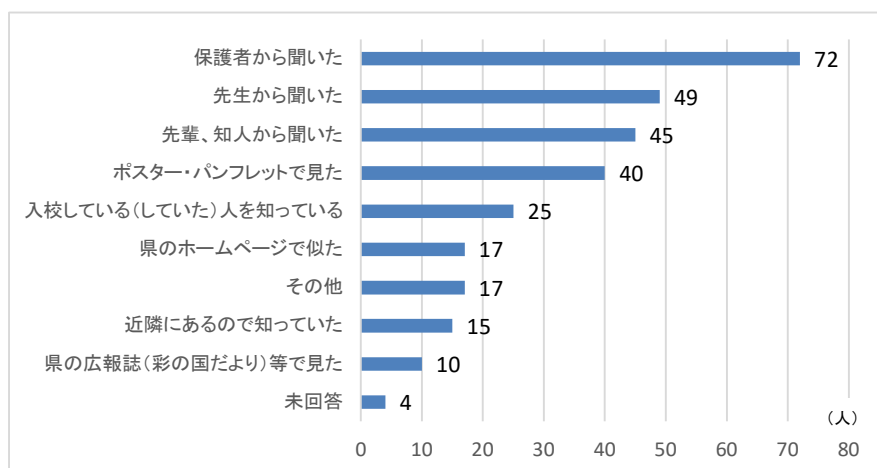
	回答者数	割合
内容も含めて職業能力施設であることを知っている	40人	5.2%
名前を知っている(聞いたことがある)	185人	23.9%
初めて知った	408人	52.7%
未回答	141人	18.2%



【まとめ】

- (1) 「内容も含めて高等技術専門校が職業訓練施設であることを知っている」のは全体の1割に満たない。
- (2) 「名前を知っている(聞いたことがある)」まで含めた高等技術専門校の認知度は、全日制の3割近く、定時制の約4割である。

問12 高等技術専門校を知ったきっかけ(複数回答可)



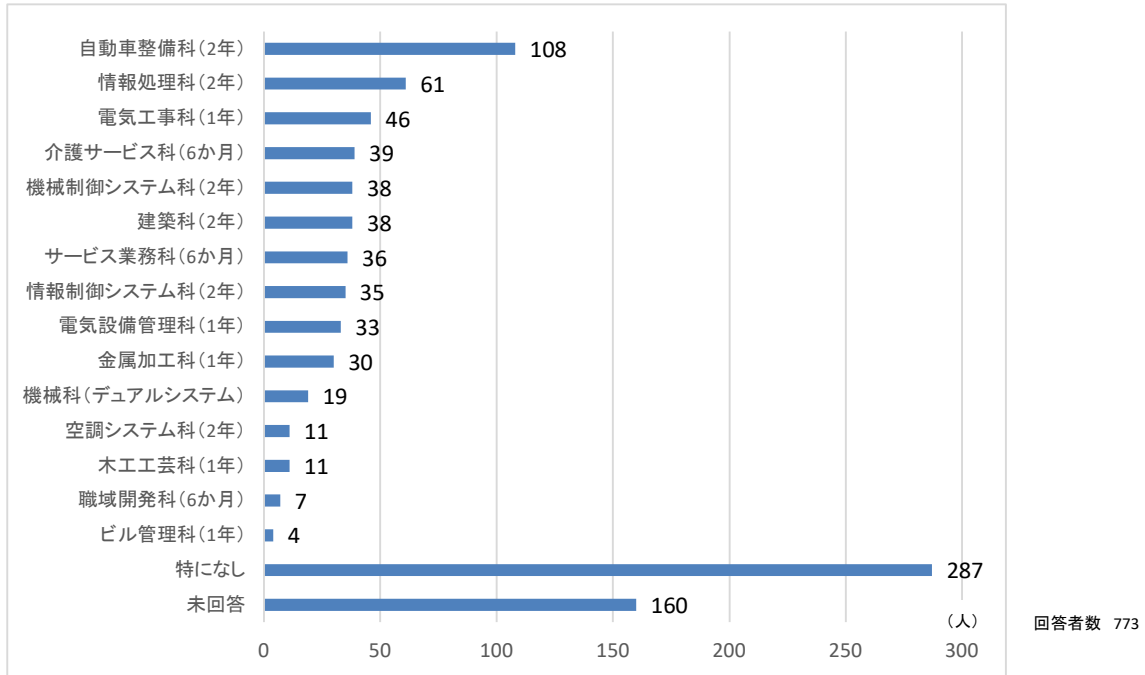
【まとめ】

- (1) 「保護者から聞いた」と回答した生徒が3割強と最も多い。
- (2) 「保護者」、「先生」、「先輩・知人」など身近な人から聞いたと回答した生徒が多い。
- (3) 「ポスター・パンフレットで見た」、「県の広報誌」といった回答した生徒も多く、紙媒体の広報手法も引き続き実施する必要性があると考えられる。

※その他の回答

ニュース、SNS、YouTube、インターネット、資格試験の会場

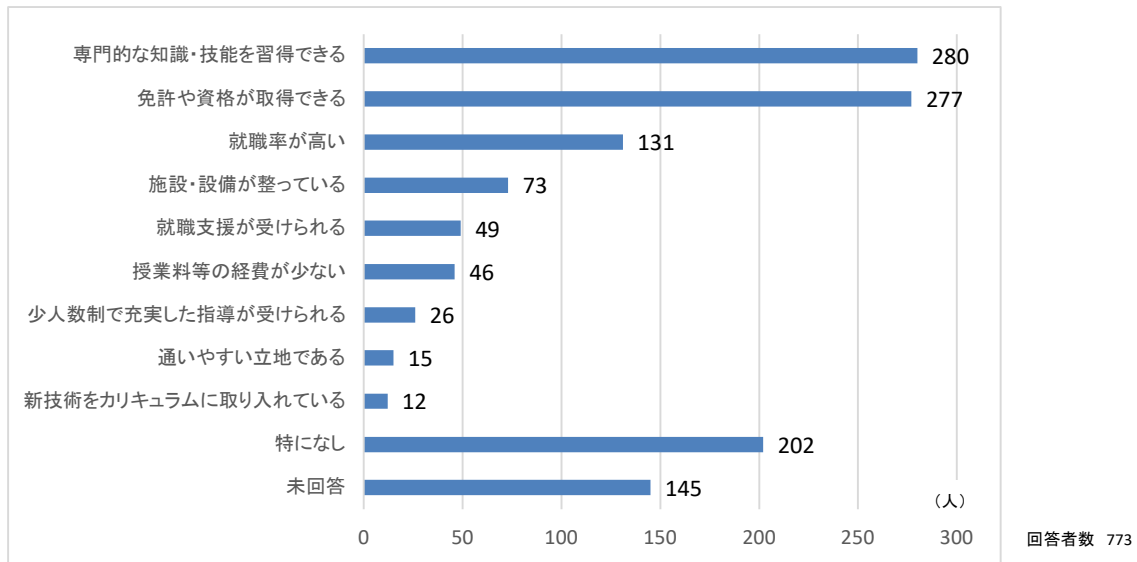
問13 高等技術専門校の訓練科目に学んでみたい訓練科目はあるか(2つまで)



【まとめ】

- (1) 「特になし」が最も多く、4割近くの生徒が選択している。
- (2) 「自動車整備科」と回答した生徒が1割強で、次いで「情報処理科」、「電気工事科」が多い。

問14 高等技術専門校の特色で魅力を感じるもの(複数回答可)



【まとめ】

- (1) 「専門的な知識・技能を習得できる」と回答した生徒が4割近くと最も多い。次いで、「免許や資格が取得できる」が同程度の回答数となっている。
- (2) この他、「特になし」が3割近く、「就職率が高い」の回答が2割近くとなっている。

問15 県の職業訓練に対する意見・要望(自由記述)

意見・要望の記載があった生徒は8人

【高等技術専門校への意見】

- ・良い取組みだと思う
- ・オープンキャンパスはあるか
- ・実習レポート等のペーパーレス化の推進があればよいと思う

【職業訓練に取り入れてほしい分野】

- ・飲食店などの体験などを増やしてほしい
- ・英語を生かせる職業
- ・英語を使つての職業訓練を実施してほしい
- ・外国人と話したい
- ・芸能関係